

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	玄武岩公園管理事業				事業コード	020110230206						
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	02090000 地域振興部 夜久野支所			所属長	中島 美香						
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計	決算附属資料	86・87	頁
計画期間	開始年度	平成5年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-		R6現在の状況	継続中			
根拠法令等	福知山市やくの玄武岩公園条例											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	京都府指定文化財(天然記念物)に指定され、京都府景観資産にも登録されている「やくの玄武岩公園」を、夜久野地域における観光施設のひとつとして適正に維持管理することにより、夜久野地域への観光客及び交流人口の増加を図る。											
対象者	観光客及び市民			対象者数	75,343		単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	小倉幸福会、株式会社夜久林業											
事業概要 (箇条書き)	やくの玄武岩公園の清掃業務委託、設備の維持管理等にかかる経費。 ・清掃業務 14～17日/月											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)		主な業務内容								
	需用費	429		電気代、水道料金								
	役員費	2		建物総合損害共済基金分担金								
	委託料	361		やくの玄武岩公園清掃等業務委託								
	使用料及び賃借料	30		案内看板用地賃借料								

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	1,695	1,160	884	0	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0
		次年度繰越	0	0		
	小計(①～③)	1,695	1,160	884	0	
予算財源内訳	① 一般財源	1,695	1,160	884	0	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	389	△ 338			
	② 配当予算	2,084	822			
	③ 執行額	2,070	822			
	④ 執行率	99.3%	100.0%			
人概工算	① 従事職員数 <small>正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員</small>	0.29 / 0.05	0.21 / 0.05	/	/	
	② 概算人件費	2,460	1,820			
トータルコスト <small>(予算執行額+概算人件費)</small>	4,530	2,642				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算附属資料	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		苦情・クレーム件数	件	0 / 0	0 / 0	0 / 0	/ 0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	公園内清掃	回	12 / 12	12 / 12	12 / 12	/ 12	12
		単位あたりコスト	62.6	0.0	68.5		
		単位あたりコスト	/	1 /	/	/	玄武岩公園管理事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>やくの玄武岩公園は、旧夜久野町が観光施設のひとつとして民間の土地を無償で借り上げて整備した公園であり、市へ土地の無償譲渡を受けることで、令和2年度に市有地となったことから、適正に管理するため、令和3年度に「福知山市やくの玄武岩公園条例」を制定した。</p> <p>将来にわたって適正に管理する必要がある。</p>	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>公園の清掃業務については、入札で地元の団体が受託し、また、地元公民館のボランティア活動によっても清掃が行われており、効率的である。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>やくの玄武岩公園への来客数をカウント出来ないため有効性の分析が困難である。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>維持管理に関する苦情クレームは少なく、適正に管理できている。</p> <p>やくの玄武岩公園は、道の駅「農匠の郷やくの」、宝山、夜久野八十八か所石仏めぐり等、夜久野高原を周遊してもらうための観光における立ち寄りポイントのひとつであることから今後も様々な手法によりPRを行っていく必要がある。</p> <p>玄武岩の柱状節理、板状節理の景観を保つため、周辺の樹木の計画的な整備が必要である。</p> <p>玄武岩公園を訪れる人の人数把握が難しい。</p>		
改善策	<p>条例に位置付けた公園として将来に向けて適正管理を続けるとともに、地域の観光資源として活用できるよう、四季折々の様子をSNSで発信するなど、関係機関とも連携しながら情報発信をしていく。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	農匠の郷やくの施設管理運営事業					事業コード	020110230219					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	02090000 地域振興部 夜久野支所			所属長	中島 美香						
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計	決算附属資料	88	頁
計画期間	開始年度	平成11年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市ファームガーデンやくの条例											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	夜久野高原・道の駅支援事業、夜久野町化石・郷土資料館運営事業											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	都市と農村の交流拠点として整備し、夜久野高原を中心とした観光の拠点施設となる「農匠の郷やくの」を適切に管理運営していく。											
対象者	観光客及び市民	対象者数	75,343		単位あたりコスト	0.4						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	(株)クリア、(社)福知山市シルバー人材センター、アムス・セキュリティサービス(株)、(株)サムソン神戸営業所 ほか											
事業概要 (箇条書き)	令和3年3月31日で指定管理が終了したことで、令和3、4、5年度は市が直営管理を行った。(令和5年度に指定管理者・民間提案事業者を募集したが応募が無かった) 直営管理・・・夜久野荘、ほっこり館、やくの道産、やくの本陣、やくのペゴニア園、やくの木と漆の館、夜久野町化石・郷土資料館 民間貸付・・・やくの花あずき館 公設民営・・・やくの高原市 【主な利用特財】 自動販売機設置貸付収入(道の駅農匠の郷やくの)・財産貸付収入・983 決算附属資料:32頁											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	需用費	11,664	電気代、水道料金、施設修繕費、消耗品費									
	役務費	945	電気代、保険料、手数料									
	委託料	7,488	施設維持管理業務委託(機械設備保守業務、除草業務、機械警備業務等)									
	使用料及び賃借料	159	案内看板用地賃借料									
	備品購入費、負担金補助及び交付金	129	消火器、「道の駅」連絡会年会費									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	29,236	26,073	24,515	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0			
		次年度繰越	0	0	0	0			
	小計(①～③)	29,236	26,073	24,515	0				
予算財源内訳	① 一般財源	25,168	19,340	17,129	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	4,068	6,733	7,386	0				
決算情報	① 流充用額	2,125	△ 5,688						
	② 配当予算	31,361	20,385						
	③ 執行額	31,288	20,385						
	④ 執行率	99.8%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	1.35 / 0.10	1.58 / 0.25	/	/				
	② 概算人件費	11,080	13,340						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	42,368	33,725							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	農匠の郷やくの施設管理運営事業負担金	種類	雑入	実績金額	2,071	決算附属資料	48	頁
		子ども等体験農園土地使用料		総務使用料		7		7	
		花あずき館貸付収入		財産貸付収入		610		31	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	指定管理施設利用者数	人	- / -	- / -	- / -	/ -	82295
	道の駅施設利用者数	千人	49 / 49	49 / 49	49 / 49	/ 49	49
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	維持管理経費	千円	24312 / 19352	31288 / 29236	20385 / 26073	/ 24515	-
		単位あたりコスト		-	1.0	1.0	
	指定管理料	千円	- / -	3-	- / -	- / -	
単位あたりコスト			0.0				

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	平成14年に登録された道の駅「農匠の郷やくの」は、夜久野地域おける農村と都市との交流拠点施設であり、当初より継続して運営管理している必要な事業である。令和3年3月末でメインの施設が休館しており、休館施設の早期再開に向けて公募を行うとともに、関係機関等と協議を進めている。	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	令和3年度から指定管理を終了し、民間事業者による運営ができないか、調査・検討しており、再開に向けての維持管理としては効率的である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	夜久野高原には、京都府唯一の火山である宝山や夜久野八十八か所石仏めぐりなど、豊かな自然、歴史的な観光資源が豊富にあり、その観光拠点としての「農匠の郷やくの」の早期再開に向けて維持管理しておくことは有効である。メイン施設が休館していることで目標が不達成となっており、施設の早期再開が目標となっている。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	令和2年度で指定管理制度による運営が終了し、大半の施設が直営管理となり休館している。最小限の維持管理は行っているが、その期間が長引くほど施設には悪影響を及ぼす。民間事業者の経営ノウハウを生かした運営形態となるよう早期に活用事業者を決定する必要がある。		
改善策	「農匠の郷やくの」の休館施設の再開に向け、施設周辺地域の現況調査及び課題抽出を行い、民間事業者の活用ニーズを把握し、採算性及び法令に則った実現性のある活用方策についての市場性・実現性の調査を実施する。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	宝山公園等管理事業				事業コード	020110230260		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化		
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822	
事業担当	所属	02090000 地域振興部 夜久野支所			所属長	中島 美香		
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費		頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-		R6現在の状況
根拠法令等	「夜久野高原金浦公衆便所の設置及び管理に関する協定書」及び「覚書」(相手側：朝来市長)							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	-							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	夜久野地域における観光拠点である宝山公園と夜久野高原さわやかトイレを適正に維持管理する。							
対象者	観光客及び市民	対象者数	75,343	単位あたりコスト	0.0			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	あしだ土木							
事業概要 (箇条書き)	宝山公園維持管理業務の実施及び夜久野高原さわやかトイレ維持管理負担金の支払いによる維持管理。 ・公園内の剪定及び除草、トイレ清掃業務の委託。 ・朝来市と共同設置した「さわやかトイレ(夜久野高原)」の維持管理経費(1/2)の負担。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費	33	水道料金、電気代					
	役務費	8	建物総合損害共済基金分担金					
	委託料	990	宝山清掃業務委託					
	使用料及び賃借料	42	宝山公園土地賃借料					
負担金補助及び交付金	414	夜久野高原さわやかトイレ維持管理負担金						

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,416	2,025	2,003	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0			
		次年度繰越	0	0					
	小計(①～③)	1,416	2,025	2,003	0				
予算財源内訳	① 一般財源	1,192	1,812	1,790	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	224	213	213	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	△ 538						
	② 配当予算	1,416	1,487						
	③ 執行額	1,347	1,487						
	④ 執行率	95.1%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.08 / 0.10	0.04 / 0.20	/	/				
	② 概算人件費	920	880						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,267	2,367							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	宝山公園等管理事業(きょうと地域連携交付金)	種類	総務費府補助金	実績金額	204	決算附属資料	22	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	苦情件数	件	2 / 0	0 / 0	0 / 0	/	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	清掃回数	回	310 / 310	310 / 310	310 / 310	/	310
	単位あたりコスト		4.3	4.3	4.8		
	単位あたりコスト		/	5 /	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	宝山は京都府唯一の火山で知られており、観光拠点の維持管理事業として必要である。また、宝山には夜久野八十八か所石仏群が存在しており、その関係団体と協力して維持管理することも必要である。	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	事業費は、公園内の剪定及び除草、トイレ清掃業務の委託料、「さわやかトイレ(夜久野高原)」の負担金等、必要最小限の経費であり、年間を通じての維持管理として有効である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	登山者数の把握が困難であることから、現状の取り組みでどこまで市民等のニーズに配慮されているかが不明。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	夜久野高原の施設を適正に維持管理することにより、観光地としてのイメージアップにつなげていくことが必要である。訪れる方の人数把握は難しい。宝山作業道の整備並びに公園内トイレが老朽化していることから、公園を今後どこまで整備するのかを検討する必要がある。		
改善策	市の施設の適正な維持管理を行うため、事業を継続するとともに、地域の観光資源として活用できるよう朝来市とも連携し、「農匠の郷やくの」の新たな活用の方向性と合わせて検討していく。作業道の整備については、本市観光協会や朝来市とも連携しながら検討していく。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	大雲記念館等管理事業				事業コード	020110230207		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化		
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822	
事業担当	所属	02100000 地域振興部 大江支所			所属長	神内 明宏		
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費		頁
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-		R6現在の状況
根拠法令等	福知山市大雲記念館等条例							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	-							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	あしぎぬ大雲の里の施設である「大雲塾舎、鬼力亭」、「京都府指定有形文化財の大雲記念館」を市直営により適正な管理運営を行い、施設活用の促進を図る。							
対象者	来訪者(観光客等)		対象者数	790		単位あたりコスト	11.2	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	姫路ナブコ(株)、アムス・セキュリティサービス(株)、セコム(株)福知山支社、由良電気設備管理事務所、オカモトデンキ(株)、河守工業(株)、建築請負登建、(有)チームワーク、(一社)福知山地域振興社、オニテック							
事業概要 (簡潔書き)	大雲あしぎぬの里施設である大雲塾舎、鬼力亭及び大雲記念館の管理運営に係る経費。市直営による施設運営。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費	2,166	光熱水費(上下水道料・電気料)、修繕料、燃料費、消耗品費					
	役員費	162	通信運搬費、保険料					
	委託料	2,054	施設維持管理、機械整備、消防用設備点検、自動ドア保守点検、工作物保安管理、バス特別運行					
	使用料及び賃借料	50	土地借上料					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	6,611	5,119	4,182	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0		
		次年度繰越	0	0				
	小計(①~③)	6,611	5,119	4,182	0			
予算財源内訳	① 一般財源	6,426	4,984	4,047	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	185	135	135	0			
決算情報	① 流充用額	△ 1,330	△ 685					
	② 配当予算	5,281	4,434					
	③ 執行額	2,575	4,434					
	④ 執行率	48.8%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 <small>正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員</small>	0.40 / 0.45	0.45 / 0.30	/	/			
	② 概算人件費	4,460	4,440					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		7,035	8,874					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	大雲記念館貸付収入	種類	財産貸付収入	実績金額	35	30	頁
		大雲記念館及び関連施設使用料		総務使用料		23	7	
		地域振興施設維持補修基金繰入		基金繰入金		756	38	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	施設利用者数	人	10362 / 24700	508 / 24700	790 / 24700	/ 24700	24700
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	企画経営会議	回	12 / 12	0 / 0	0 / 0	/ 0	12
	単位あたりコスト		1163.2	0.0	0.0		
	実行委員会	回	0 / 0	7 / 5	4 / 5	/	大雲記念館等管理事業
単位あたりコスト		0.0	515.0	1108.5			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>由良川を観光資源とする由良川流域の拠点施設として整備した施設運営について、令和4年3月末に指定管理期間が終了し、令和4年度により、市直営で運営を行っている。</li> <li>地域振興拠点施設として、また、地域の会議研修等の活用など地域振興に寄与する施設として運営している。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市直営で施設運営を行っているが、効率的な運営を目指して、民間活力導入による、経営力、企画力、接客サービス等のノウハウを活用することで、創意工夫による運営の効率化を図る必要がある。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市直営により、研修等また飲食利用が低迷し、目標数達成が困難な状況であった。</li> <li>施設運営においては、地域振興拠点としての施設が存在が地域の衰退を防ぐための施設として周辺地域市民の拠りどころとなっている。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度は、京都府指定有形文化財の大雲記念館を主会場に開催された大雲一壺市やお茶会など、様々なイベントを行うことで施設利用者数の増加に繋がった。また、施設の有効的かつ多様な活用を検討するべく、「未利用公有財産バスター」で大雲記念館等施設を紹介し、施設活用について民間の方の意見を伺った。</li> <li>令和3年度末で指定管理が終了し、令和4年度から市直営により施設維持を行っているが、市民また来訪者の利用の状況もふまえ施設運営のあり方、民間活力の活用についての検討が必要とされる。</li> </ul>		
改善策	指定管理者制度第三者評価委員会の調査報告を受け、また、施設利用の状況も鑑み、令和3年度で指定管理を終了し、令和4年度からは新たな施設活用のあり方が定まるまでの間、市直営での管理運営として、定期的なイベントは開催しているが、利活用方針が定まっていない。令和6年度は、地域の様々な団体や(一社)福知山地域振興社との協働・連携により、施設の利活用方針を策定したい。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	大江山鬼瓦工房等管理事業					事業コード	020110230210					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	02100000 地域振興部 大江支所			所属長	神内 明宏						
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計	決算附属資料	87	頁
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市酒呑童子の里ふれあい広場条例											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	大江山酒呑童子の里の施設である「大江山グリーンロッジ、大江山鬼瓦工房、キャンプ場等」を貸付、テニスコートを委託により適正な管理運営を行い、大江山地域の歴史的及び自然的資源を活用した施設として、都市住民に豊かな自然に親しむ機会を提供するとともに、地域の活性化を目指し、有効活用の促進を図る。											
対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	12,996		単位あたりコスト	0.5						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	(一社)福知山地域振興社、佛性寺自治会、タキノデンキ㈱											
事業概要 (簡潔書き)	大江山酒呑童子の里施設である大江山グリーンロッジ、大江山鬼瓦工房、キャンプ場等の管理運営に係る経費。民間貸付による施設運営。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	需用費	33	修繕料									
	役員費	288	建物総合損害共済保険料、手数料、通信運搬費									
	委託料	1,482	景観維持管理業務、管理業務									
	使用料及び賃借料	388	土地借地料									
	備品購入費、負担金補助及び交付金	429	施設備品、負担金									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	1,705	2,104	3,491	0			
	② 補正予算	880	0	0	0			
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0		
		次年度繰越	0	0				
	小計(①~③)	2,585	2,104	3,491	0			
予算財源内訳	① 一般財源	1,925	948	2,102	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	660	1,156	1,389	0			
決算情報	① 流充用額	236	518					
	② 配当予算	2,821	2,622					
	③ 執行額	2,636	2,622					
	④ 執行率	93.4%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.40 / 0.10	0.45 / 0.20	/	/			
	② 概算人件費	3,480	4,160					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		6,116	6,782					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	テニスコート使用料(酒呑童子の里)	種類	総務使用料	実績金額	462	7	頁
		大江山グリーンロッジ貸付収入		財産貸付収入		212	30	
		大江山鬼瓦工房等貸付収入		財産貸付収入		104	31	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	施設利用者数	人	2024 / 10000	10884 / 10000	12996 / 10000	/ 15000	15000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	企画経営会議	回	12 / 12	12 / 12	12 / 12	/ 12	12
	単位あたりコスト		1086.7	219.7	218.5		
	単位あたりコスト		/	9 /	/	/	大江山鬼瓦工房等管理事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国定公園丹後天橋立大江山のエリア内に位置し、都市部からの誘客、また、市民のレクリエーション等地域活性化の拠点施設として整備した市施設であり、当施設を民間賃付により、民間ノウハウを生かす運営を行っている。</li> <li>大江山の自然環境を生かし、学生等のスポーツ合宿を中心に都市住民の受け入れの拠点施設として、また、市民レクリエーションの場として、地域振興に寄与する施設として運営している。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市施設を民間賃付により、民間運営を行い、民間が持つ、経営力、企画力、接客サービス等のノウハウを活用することで、創意工夫により運営の効率化を行う。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者数は、令和3年度まで大江山酒呑童子の里施設内のグリーンロッジ(普通財産)を除いた利用者数としていたが、令和4年度から大江山酒呑童子の里全体の施設利用者数を把握するため、グリーンロッジを含めた利用者数に改めた。なお、同じ算出ではR2年1,009人、R3年8,995人となる。</li> <li>本施設は、大江山、鬼伝説エリアに位置していることから、同エリアにおける市事業(日本の鬼の交流博物館等)との連携を進めることにより、成果達成を目指す。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>令和3年度末で指定管理が終了し、令和4年度から民間賃付による施設運営を行っている。新型コロナウイルスの5類移行後も、以前の水準まで客足が戻らないなか、大江山エリアにおける市事業展開と連携した取組みや民間の経営ノウハウ活用、迅速かつ柔軟な対応による施設利用の増進が課題とされる。</p>		
改善策	<p>大江山エリアにおける市の事業展開と連携した施設の運営、また、民間の経営のノウハウを活かした事業者の更なる経営努力により、施設利用の増進、安定した経営を目指す。令和6年度は、芝広場を含め市有地を新たに(一社)福知山地域振興社に賃付し、その土地を田園サイトやウォータースイトなど新たなキャンプ場としてオープンされ、新たな集客が見込まれる。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	和紙伝承館管理事業					事業コード	020110230211					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化					
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	02100000 地域振興部 大江支所				所属長	神内 明宏					
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計	決算附属資料	87-88	頁
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市大江町和紙伝承館条例											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	和紙伝承館は、かつての地場産業であった「丹後和紙」を後世へ伝承することを目的に設置された。本館では和紙の手漉き体験もでき丹後和紙について学習できる施設として観光・産業振興をテーマに地域活性化に寄与することを目的とする。											
対象者	来訪者(市民・観光客等)	対象者数	711		単位あたりコスト	10.1						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	丹後二俣紙保存会、田中製紙工業所、アムス・セキュリティサービス(株)、オニテック											
事業概要 (箇条書き)	和紙伝承館の管理運営を行う経費。 和紙伝承館の開館は、土日祝日の午前10時から午後4時。但し、12月28日～1月3日は休館。 和紙伝承館での企画展を丹後二俣紙保存会に委託し、年3回開催する。 和紙手漉き体験を田中製紙工業所に委託する。10名以上の団体において予約にて対応。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	需用費	210	消耗品費、光熱水費(水道料・電気料)									
	役務費	61	建物総合損害共済保険料、電話代									
	委託料	342	企画展示業務、製作体験業務、警備業務、消防用設備点検業務									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	2,016	1,277	1,571	0					
	② 補正予算	0	0	0	0					
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0				
		次年度繰越	0	0	0	0				
	小計(①～③)	2,016	1,277	1,571	0					
予算財源内訳	① 一般財源	861	487	1,249	0					
	② 国支出金	861	488	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0	0					
	⑤ その他特財	294	302	322	0					
決算情報	① 流充用額	△ 22	△ 663							
	② 配当予算	1,994	614							
	③ 執行額	1,513	614							
	④ 執行率	75.9%	100.0%							
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.35 / 0.00	0.40 / 1.20	/	/					
	② 概算人件費	2,800	6,560							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		4,313	7,174							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	和紙伝承館使用料	種類	総務使用料	実績金額	114	7	決算附属資料	46	頁
		和紙伝承館体験料		雑入		80				

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	施設利用者数	人	302 / 1200	734 / 1200	711 / 1200	/ 1200	1200
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	開館日数	日	91 / 117	123 / 123	123 / 123	/ 123	-
	単位あたりコスト		15.0	12.3	5.0		
	単位あたりコスト		/	11 /	/	/	和紙伝承館管理事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>和紙伝承館において、和紙の製作過程の展示、また、手漉き和紙の体験等を実施し、丹後手漉き和紙の伝統文化を後世に継承するため、また、都市部等外部に情報を発信する施設として、市が関与し運営する。</li> <li>市内児童が自ら手漉き和紙で卒業証書を作成するなど体験を通して郷土愛を育む取組の一環として当該施設が活用されている。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的な運営に向けて、開館日を誘客の回りやすい土日祝と定め、また、体験については、事前予約制として施設運営を行っている。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナの5類移行後も、以前の水準まで客足が戻らないなか、手漉き和紙という貴重な伝統文化を後世に継承するため、継続した事業が必要とされる。</li> <li>児童が自ら手漉き和紙で卒業証書を作成するなど体験を通して郷土愛を育む取組の一環として当該施設が活用されている。</li> <li>コロナ対策として、密を避けた和紙体験として、個人で体験可能な和紙を使用したうちわ体験を夏期限定で実施する。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>和紙伝承館は、地域の伝統産業であり貴重な文化である手漉き和紙の継承と観光振興による地域活性化を図るため、歴史と技の展示、製作体験、和紙を活用した作品の展示を行い、広く発信する施設として活用しており、市内児童による手漉き和紙による卒業証書の作成の取組など、継承に向けて一定目標を達成していると考えられるが、利用者数が低迷しており、有効な情報発信による利用者増が必要とされる。</p>		
改善策	<p>施設利用者数の向上が課題であり、文化財の修復に使われる価値の高い手漉き和紙であることを強くPRすることをはじめ、海の京都DMOなど他組織との連携を進めており、インバウンドの利用者増に向けた新たな情報発信を行う。令和6年度は、和紙伝承館の開館30周年を記念したものづくり体験会の開催や企画展示の充実、企画展に絡めたワークショップの開催などの取り組みを進める。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	大江地域施設改修事業						事業コード	020110230256				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化					
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	02100000 地域振興部 大江支所				所属長	神内 明宏					
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計	決算附属資料	89	頁
計画期間	開始年度	平成5年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-				R6現在の状況	継続中	
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	大雲記念館等からなる「あしぎぬ大雲の里」や大江山グリーンロッジ等からなる「酒呑童子の里」の各施設の老朽箇所、損傷箇所の適切な修繕を行うことにより、施設機能の維持・建物の長寿命化及び利用者の安全性・利便性を確保する。											
対象者	来訪者(観光客及び市民)	対象者数	13,789			単位あたりコスト	2.4					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	福知山環境事業協働組合、オニテック、榊スリーエス、城谷建設(株)、タキノデンキ(株)、榊いとう、創生建設(株)											
事業概要 (箇条書き)	「酒呑童子の里」及び「あしぎぬ大雲の里」の施設の老朽箇所等の改修(修繕)を行う。 ・主な利用特財【特財名称】大江地域施設改修事業(過疎対策)【種類】市債【実績金額】7,600											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	需用費	1,372	修繕料、消耗品費									
	役務費	349	廃棄手数料									
	委託料	1,666	土砂撤去、廃棄物処分費									
	工事請負費	26,167	自然環境活用センター解体工事、跡地整備工事									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	16,759	33,913	6,000	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0		
		次年度繰越	0	0	0	0		
	小計(①~③)	16,759	33,913	6,000	0			
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	16,000	29,700	3,400	0			
	⑤ その他特財	759	4,213	2,600	0			
決算情報	① 流充用額	4,082	△ 4,359					
	② 配当予算	20,841	29,554					
	③ 執行額	20,841	29,554					
	④ 執行率	100.0%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.22 / 0.10	0.40 / 0.00	/	/			
	② 概算人件費	2,040	3,200					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		22,881	32,754					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興施設維持補修基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	1,204	38	頁
		大江地域施設改修事業基金繰入(公共施設等総合管理基金繰入金)		基金繰入金		2,425	39	
		大江地域施設改修事業(公道・除却)		総務債		16,600	51	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	施設利用者数	人	19357 / 44700	11392 / 44700	13786 / 44700	/ 44700	44700
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	修繕及び改修等件数	回	6 / 5	7 / 3	10 / 3	/ 3	3
	単位あたりコスト		425.7	2977.3	2955.4		
	単位あたりコスト		/	13 /	/	/	大江地域施設改修事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の適正な維持管理のため施設修繕を行うことにより、利用者の安全、利便性の確保となり、都市部からの誘客、また、市民のレクリエーション等地域活性化の拠点施設としての運営が可能となる。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の長寿寿命化につながり、地域活性化拠点施設としての運営が持続できる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者数は、新型コロナの5類移行後も以前の水準まで客足が戻らず、学生等の団体利用、また、大江地域への来訪者が低迷し、目標数達成が困難な状況であった。</li> <li>本事業は、令和2年度に施設の経営改善に向けた業務等の検討を受け、それを基に施設の有効活用を図っている。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	施設の老朽箇所等の施設利用者の安全性・利便性を確保するため、また、施設長寿寿命化において有効な事業であるが、目的においては、施設を地域活性化拠点として活用することから、施設の運営において、利用向上の事業展開が必要である。そのような中、老朽化した自然環境活用センターを解体し、その跡地を芝広場として整備を行い、新たな賑わいづくりを図った。		
改善策	大雲記念館等管理事業また大江山鬼瓦工房等管理事業と関連しており、民間の特性を活かした効果的な管理運営を目指し、また、市直営施設においては、地域振興に資する施設の新たな有効活用策の確立を目指し、活用の検討を進める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	元伊勢観光センター管理事業				事業コード	020110230259		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化		
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822	
事業担当	所属	02100000 地域振興部 大江支所			所属長	神内 明宏		
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費		頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-		R6現在の状況
根拠法令等	-							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	-							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	丹後天橋立大江山国定公園の大江山や元伊勢三社の観光案内機能を持たせ、国定公園の玄関・誘客拠点として観光による地域振興を目指す。							
対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	2,060		単位あたりコスト	2.0		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	大江地域観光案内倶楽部、どぶろく研究会、杉本工業							
事業概要 (箇条書き)	元伊勢観光センターの施設維持(建物損害共済保険料、借地料、光熱水費、老朽箇所・損傷箇所修繕)のための経費。大江山、元伊勢三社等大江地域の観光案内所として運営する。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費	251	消耗品費、光熱水費(水道代・電気代)、燃料代					
	役員費	43	建物総合損害共済分担金、電話代					
	委託料	670	観光案内業務、清掃業務、除雪業務					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	1,014	979	975	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0					
小計(①~③)	1,014	979	975	0				
予算財源内訳	① 一般財源	768	729	725	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	246	250	250	0			
決算情報	① 流充用額	0	△ 13					
	② 配当予算	1,014	966					
	③ 執行額	872	966					
	④ 執行率	86.0%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.27 / 0.00	0.32 / 0.20	/	/			
	② 概算人件費	2,160	3,120					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,032	4,086						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	元伊勢観光センター貸付収入	種類	財産貸付収入	実績金額	116	30	頁
		元伊勢観光センター自販機電気代		雑入		37	44	
		元伊勢観光センター使用者負担金		雑入		66	47	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	施設利用者数	人	1270 / 2000	2135 / 2000	2060 / 2000	/ 2000	2000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	開設日	件	90 / 117	117 / 117	120 / 120	/ 116	-
	単位あたりコスト		10.4	7.5	8.1		
	単位あたりコスト		/	15 /	/		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本施設は、大江山のルート上、かつ、元伊勢三社の近隣にあり、観光案内に適した位置となる。本施設において、土日に観光案内所を開設し、パンフレットによる情報だけでなく、ガイドを介して丁寧な情報提供により観光客の満足向上を図り、観光振興を進めている。</li> <li>あわせて、施設一部貸付を行い、民間による飲食の提供を行っている。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内に関しては、効率性を高めるため、週末、祝祭日の利用が見込まれる日時を主に開設日と開設時間を設定している。</li> <li>一部施設の貸付を行い、施設有効活用を含め、効率的な施設の維持管理を行っている。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイドによる観光情報の提供は、地域で生活を営む人ならではの視線で地域の魅力を深く掘り下げて紹介することで、地域の魅力と人をつなぎ、観光振興に有効性が高い事業である。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	当該施設は、丹後天橋立大江山国定公園や元伊勢三社など多くの観光資源を有し、かつ大江において多くの観光客が訪れる地域の観光案内施設として運営し、ガイドを介した丁寧な観光情報の提供により観光客の満足度向上に資するなど観光振興の一端を担っており、一定事業目的を達成していると考えられる。		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光振興の取組みとして、地域住民を主体とした観光ボランティアガイドによる観光地でのおもてなし土壌の強化として、大江山周辺の各施設や取り組み、トレイルラン教室などと連携・協力し、観光客の更なる増加を図る。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	観光関連施設管理事業					事業コード	020110230261					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化					
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	02100000 地域振興部 大江支所				所属長	神内 明宏					
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費		会計	01 一般会計	決算附属資料	89	頁
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	観光地にある公衆トイレの適正な維持管理により、観光振興の推進、観光客の満足度向上、観光入込客数の増加を図る。											
対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	19,490		単位あたりコスト	0.3						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	㈱クリア、(一社)福知山地域振興社											
事業概要 (箇条書き)	観光地の公衆トイレの適正な維持管理を行う。 公衆トイレ(5箇所)の維持管理委託及び光熱水費の経費。 公衆トイレ(2箇所)の清掃業務委託の経費。 観光関連施設(大江山グリーンロッジ、公衆トイレ5カ所)の建物損害共済保険料。 観光関連施設の土地賃借料。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	需用費	474	浄化槽修繕、光熱水費(上下水道料・電気料)									
	役員費	51	建物総合損害共済分担金、浄化槽法定検査									
	委託料	2,715	トイレ5箇所浄化槽維持管理業務、トイレ2箇所清掃管理業務、鍋塚バイオトイレ槽内杉チップ交換業務									
	使用料及び賃借料	15	鍋塚トイレ電線引込柱用地借地料									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	2,904	3,262	3,175	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0			
		次年度繰越	0	0	0	0			
	小計(①~③)	2,904	3,262	3,175	0				
予算財源内訳	① 一般財源	2,479	3,262	3,175	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	425	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	995	△ 5						
	② 配当予算	3,899	3,257						
	③ 執行額	3,898	3,257						
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.28 / 0.10	0.20 / 0.15	/	/				
	② 概算人件費	2,520	2,020						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,418	5,277							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	大江山入込客数	人	13490 / 30000	16320 / 30000	19490 / 30000	/ 30000	30000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	管理施設数	件	6 / 6	6 / 6	6 / 6	/ 6	6
	単位あたりコスト		473.3	649.7	542.8		
	単位あたりコスト		/	17 /	/	/	観光関連施設管理事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大江山や周辺を観光される方に安心して快適に過ごしていただくために観光トイレの清掃また設備の維持管理を行う。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門業者への委託により、業務内容を精査の上、観光トイレの適正な経費で事業を実施している。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍で減少していたが、大江山周辺を訪れる観光客も徐々に増えている。自由使用できる公衆トイレは、観光客が安心して快適に過ごしていただくために必要な施設であり、継続し維持管理を行う。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	大江山や周辺を観光される方に、安全で快適に過ごしていただくためのハイキング道や観光トイレの維持管理は必要である。大江山や周辺を観光される方に安心して快適に過ごしていただくためには、自由に使用できる公衆トイレは必要な施設であり、継続した維持管理により、来訪者の更なる増加につなげたい。		
改善策	コロナ禍で減少していた来訪者も徐々に増えており、今後も他観光宿泊施設との連携により、大江山周辺の魅力の一つとして、いつでも快適に使用できる観光トイレとなるよう清掃や設備の維持管理により、来訪者の増加につなげる。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	福知山城憩いの広場(ゆらのガーデン)管理事業						事業コード	070102310201		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822			
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	森田 成章			
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	175 頁
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市中心市街地活性化基本計画			R6現在の状況	継続中
根拠法令等	福知山城憩いの広場条例、福知山城憩いの広場条例施行規則									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
関連事業	-									

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	福知山城周辺の賑わい創出施設、また中心市街地への回遊拠点として、市民や来街者が憩える場を提供するとともに、まちなかの活性化につなげる。福知山まちづくり株式会社、ゆらのガーデン出店者協議会および市民参加のガーデニングサークルと連携を図りながら官民協働での維持管理を行う。									
対象者	観光客及び市民	対象者数	941,201	単位あたりコスト	0.0					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
委託先・実施主体等	榊赤井土木、(公社)福知山シルバー人材センター、福知山ガーデニングサークルゆらら									
事業概要 (箇条書き)	・福知山城憩いの広場(ゆらのガーデン)の維持管理のために必要な物品の調達及び業務委託 ・市民参加型の維持管理を目的としたガーデニングサークルへの交付金の交付									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容							
	需用費	863	消耗品の購入、光熱水費							
	役務費	171	ごみ廃棄手数料、水質検査手数料							
	委託料	2,170	機械警備、植栽・芝生維持管理業務、日常清掃等維持管理業務							
	使用料及び賃借料	44	芝生管理用機器の賃借							
	負担金補助及び交付金	450	ガーデニングサークル運営交付金							

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	3,999	4,016	4,365	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0					
小計(①~③)	3,999	4,016	4,365	0				
予算財源内訳	① 一般財源	2,797	2,462	2,811	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	1,202	1,554	1,554	0			
決算情報	① 流充用額	91	△ 318					
	② 配当予算	4,090	3,698					
	③ 執行額	4,055	3,698					
	④ 執行率	99.1%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.25 / 0.00	0.25 / 0.15	/	/			
	② 概算人件費	2,000	2,420					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,055	6,118						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	電柱等占用料	種類	商工使用料	実績金額	60	8	頁
		福知山城憩いの広場使用料		商工使用料		1,504	8	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	来場者数	人	129143 / 140000	157655 / 140000	163614 / 140000	/ 14000	140000
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	ガーデニングサークル活動参加人数	人	140 / 220	152 / 220	139 / 220	/ 220	220
	単位あたりコスト		24.7	26.7	26.6		
	広場利用回数	回	1 / 12	197 / 12	9 福知山城憩いの広場(ゆらのガーデン)管理事業		
	単位あたりコスト		3461.0	579.3	410.9		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>福知山まちづくり株式会社、ゆらのガーデン出店者協議会および市民参加のガーデニングサークルと官民協働で実施する事業であり、福知山城周辺の賑わい創出施設、中心市街地への回遊の拠点として、福知山市の魅力向上につながる必要不可欠な事業である。年間を通じて植栽管理業者による維持管理、シルバー人材センターによる日常清掃及び月1回のガーデニングサークル活動を実施し、市民や来街者の憩いの場としての魅力向上に努めた。特に、福知山鉄道館フレール開館による観光客の増加を見込み、コラボイベントの企画・実施を通じ、広場の魅力発信を図った。</p>	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>官民協働で維持管理を行うことで効率的に事業が実施できている。市民参加のガーデニングサークルと協働で実施することにより大幅なコスト削減ができています。</p>	<input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>福知山鉄道館フレール開館の影響もあり、多くの観光客が福知山城周辺一帯を訪れており、観光客のおもてなしの場、福知山城周辺の賑わい創出施設、中心市街地への回遊拠点として当施設の維持・管理を行うことに加え、市民のサークル活動の場となっており有効な事業である。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>委託業者により、清掃及び植栽選定が実施され、適切な維持管理が図れている。また、市民参加のガーデニングサークルとの協働により、広場全体の植栽管理やゲートのリース作成等で、市民の憩いの場、観光客等のおもてなしの場を提供できている。更なる誘客促進を図るため、福知山城や福知山鉄道館フレールが観光拠点として一体となり、相乗効果を生み出していく必要がある。</p>		
改善策	<p>出店者協議会や福知山まちづくり株式会社と連携し、PR、イベントを行うことにより、観光客だけでなく、市民や近隣市町からの誘客促進を図っていく。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	(仮称)福知山鉄道館ポッポランド建設事業						事業コード	070102310208			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822				
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	森田 成章				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	176	頁
計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年度	令和5年度	関連計画名	—			R6現在の状況	廃止/休止	
根拠法令等	—										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
関連事業	—										

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	鉄道のまちの歴史継承及び観光誘客の拠点として(仮称)福知山鉄道館ポッポランドを建設する。										
対象者	市民及び観光客				対象者数	941,201		単位あたりコスト	0.2		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
委託先・実施主体等	株式会社丹青社関西支店、日本通運株式会社舞鶴支店、セイリョウ建設株式会社										
事業概要 (箇条書き)	・展示制作業務 ・物品搬出・動輪設置業務 ・外構・周辺整備工事 ※R5年度事業予算にて福知山鉄道館ポッポランド(仮称)整備事業等浅田基金(現:福知山鉄道館運営事業等浅田基金)134,675千円繰入済										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容								
	委託料	149,671	鉄道館建設に係る意図伝達業務、展示制作業務、動輪設置業務								
	工事請負費	25,648	鉄道館建設に係る外構・周辺整備工事								
	役務費	133	鉄道館建設に係る建築完了検査申請手数料								

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	0	0	0	0		
	② 補正予算	192,492	0	0	0		
	③ 繰越予算	150,116	175,751	0	0		
	前年度繰越	325,867	175,751	0			
	次年度繰越	△ 175,751	0				
小計(①~③)	342,608	175,751	0	0			
予算財源内訳	① 一般財源	2,638	3,338	0	0		
	② 国支出金	155,108	0	0	0		
	③ 府支出金	0	15,000	0	0		
	④ 地方債	177,300	30,300	0	0		
	⑤ その他特財	7,562	127,113	0	0		
決算情報	① 流充用額	25,858	0				
	② 配当予算	368,466	175,751				
	③ 執行額	341,729	175,452				
	④ 執行率	92.7%	99.8%				
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	1.40 / 0.00	1.40 / 0.00	/	/		
	② 概算人件費	11,200	11,200				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	352,929	186,652					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	京都府子育てにやさしいまちづくりモデル事業交付金	種類	商工費府補助金	15,000	26	頁
		(仮称)福知山鉄道館ポッポランド建設事業(地域活性化)(繰越明許費分)		商工債	30,300		

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	設計完成	回	1 / 1	- / -	/ -	/	1
	建物完成	回	- / 0	0 / 1	1 / 1	/	1
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	関係者協議回数	回	19 / 10	10 / 10	5 / 5	/	10
	単位あたりコスト		2293.0	34172.9	35090.4		
	単位あたりコスト		/	21 /	/ (仮称)	福知山鉄道館ポッポランド建設事業	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	「福知山鉄道館ポッポランド1号館の早期開設を求める請願」(平成29年度)の採択、福知山鉄道館ポッポランドあり方検討委員会での移設再開に関する提言提出(平成30年度)、個人の篤志家からの負担付寄附が議会で承認されるなど、市民や社会のニーズが高く、優先度の高い事業である。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	民間への業務委託を行うなど、専門的な知見の活用及び経費抑制等による効率化を図っている。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	関係者から意見をいただきながら設計を進めており、また、民間への業務委託を行うなどにより専門的な知見の活用を図っている。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>新たな鉄道館建設に係る予算の内容について市民の皆様へ情報発信し周知を図るとともに「福知山鉄道館ポッポランドあり方検討委員会」の提言内容を基に検討を進め、負担付寄附の条件に従って建設場所等を決定、市内の関係団体等のヒアリングにより様々な意見を踏まえて展示内容を調整し建設を行った。関係機関との協議や、展示制作の調整などにより建設時期がやや後ろ倒しとなったが、大きな問題なく概ね計画通りに建設が完了した。</p>		
改善策	<p>完成した鉄道館を適切に維持管理するとともに、施設の機能が損なわれないよう計画的な設備の更新等を検討する。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	日本鬼文化交流事業					事業コード	070103130117					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	大江 秀也						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算附属資料	178	頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市大江山酒呑童子祭り補助金交付要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	大江山酒呑童子祭りを通じて鬼伝説が残る「福知山市大江町の鬼」を全国に発信することにより、鬼伝説を観光・交流コンテンツとして大江地域の活性化を図る。また鬼に関係する市町(兵庫県川西市、静岡県小山町)との相互交流により絆を深める。											
対象者	観光客及び市民			対象者数	2,000		単位あたりコスト	0.9				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	大江山酒呑童子祭り実行委員会											
事業概要 (箇条書き)	・大江山酒呑童子祭り実行委員会に対する事業費支援 ・清和源氏まつり、富士山金太郎夏まつりへの参加 清和源氏まつり:4月16日(日) 富士山金太郎夏まつり:7月29日(土)											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)		主な業務内容								
	旅費	39		第59回清和源氏まつり、第59回富士山金太郎夏まつり								
	負担金補助及び交付金	887		大江山酒呑童子祭り補助金								

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,901	1,901	1,803	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
次年度繰越	0	0							
小計(①~③)	1,901	1,901	1,803	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	1,901	1,901	1,803	0				
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	1,901	1,901						
	③ 執行額	1,001	926						
	④ 執行率	52.7%	48.7%						
人機工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.21 / 0.00	0.10 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	1,680	800						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,681	1,726							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	日本鬼文化交流事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金	実績金額	925	37	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光入込客数	人	594167 / 942000	816589 / 942000	941201 / 942000	/ 942000	942000
	大江山酒呑童子祭参加者数	人	0 / 2500	2000 / 2500	0 / 2500	/ 2500	2500
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	日本鬼師の会総会・理事会実施数	回	0 / 2	0 / 2	1 / 2	/ 2	2
	単位あたりコスト		0.0		926.0		
	清和源氏まつり、金太郎夏まつり参加数	回	0 / 2	231 / 2	2 / 2	/ 2	日本鬼文化交流事業
単位あたりコスト		0.0		463.0			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	大江山の鬼伝説を交流コンテンツとして活用した事業であり、大江地域の個性を活かした地域づくりには必要である。実行委員会を中心にイベント開催の可否について検討し、「鬼力の由良川夏まつり」では4年ぶりに花火も実施し観光誘客促進を図った。「大江山酒呑童子祭り」は台風7号の影響により中止した。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	住民組織の中でイベント参加負担金や協賛金を募り経費削減と財源確保についての意識が高い。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	鬼でつながりのある兵庫県川西市や静岡県小山町の祭りへ参加し、交流を図った。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>昨年映画上映のみの開催となった「鬼力の由良川夏まつり」では4年ぶりに花火も実施し、観光誘客に努めた。「大江山酒呑童子祭り」は台風7号の影響により中止した。予算執行率が48.7%になっている理由は、「大江山酒呑童子祭り」が中止されたことによるものである。「福知山＝鬼のまち」の認知獲得のため、秘書広報課が「鬼文化PR事業」を実施し、鬼のプロモーションを行っている。そこで獲得した認知をいかに「鬼力の由良川夏まつり」や「大江山酒呑童子祭り」に参加してもらうという行動変容につなげていくかが課題である。</p>		
改善策	<p>日本の鬼の交流博物館が昨年開館30周年を迎え、さらに情報発信を行うことはもちろん、他課と連携して鬼の像などの観光スポットや鬼にまつわる祭りがあること、また大江町全体を広く発信することで認知獲得、誘客を図っていく。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	福知山鉄道館運営事業					事業コード	070103202301					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進			施策コード	822						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算附属資料	178-179	頁
計画期間	開始年度	令和5年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	「鉄道のまち福知山」観光促進事業											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	「鉄道のまち」福知山の歴史・アイデンティティを体現し、全ての世代が楽しめる施設として令和5年度に開館した福知山鉄道館を運営し、「鉄道のまち」の歴史の継承及び観光促進による地域活性化を図る。											
対象者	観光客及び市民			対象者数	941,201		単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	シルバー人材センター、森田電気設備管理事務所、アムス・セキュリティサービス株式会社、福知山SL保存会											
事業概要 (箇条書き)	・福知山鉄道館の維持管理 ・福知山鉄道館及び鉄道のまちの周知に向けた企画展示、イベントの実施											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	旅費、報償費	773	視察旅費、館内ガイド(語り部)に対する謝礼、鉄道館企画会議委員出席者謝礼									
	需用費	9,243	施設消耗品、委託販売物品調達費、オリジナル商品・直販商品購入費									
	役務費	814	電話代、郵送料、ごみ廃棄手数料、キャッシュレス決済手数料									
	委託料	3,896	ネットワーク整備、イベント企画運営・設営業務、機械警備業務、清掃業務									
使用料及び賃借料、備品購入費	1,869	AED賃貸借、施設備品購入										

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	0	22,300	20,013	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
次年度繰越	0	0							
小計(①~③)	0	22,300	20,013	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	5,075	3,383	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	17,225	16,630	0				
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	0	22,300						
	③ 執行額	0	16,594						
	④ 執行率	0.0%	74.4%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.00 / 0.00	1.40 / 6.65	/	/				
	② 概算人件費	0	29,820						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	46,414							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	鉄道館運営事業(きょうと地域連携交付金)	種類	商工費府補助金	実績金額	8,268	決算附属資料	26	頁
		鉄道館入館料等		商工使用料		5,526		9	
		商工指定寄附金		商工費指定寄附金		2,800		34	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	入館者数	人	- / -	- / -	28097 / 38000	/ 60000	60000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	企画展示回数	回	- / -	- / -	1 / 1	/ 2	2
	単位あたりコスト				16594.0		
	単位あたりコスト		/	25 /	/	/	福知山鉄道館運営事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>鉄道とともに発展してきた福知山市の歴史とアイデンティティを本市の子どもたちに伝え継承するとともに、その魅力を広く周知し本市への誘客につなげることのできる施設として運営することができた。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>鉄道館を運営するにあたって必要な物品や設備について、十分な検討の上で取捨選択することで、必要最小限の経費で運営開始することができた。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>入館者は区分ごとの集計により常時把握し、動向を注視した上で運営の方針を検討することで、入館者の増に取り組むことができた。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>当初想定よりもやや後ろ倒しでの開館となったため、建設前に掲げた目標の入館者数には届かなかったものの、初年度としては大きなトラブルもなく、展示内容、体験コンテンツ、土産物売り場、SNS等での発信などそれぞれで一定の質を確保することができ、福知山鉄道館として満たすべき役割を十分に果たすことができた。今後も多くの人に来館してもらうために展示や企画、取り扱う土産物の充実を図るとともに、更なる周知が必要である。また、運営を安定的なものにするために、各種設備の消耗や劣化状況の把握とその対処が可能な運営体制が求められる。</p>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道館で実施する企画開催と広報の頻度を高めるとともに、SNSフォロワーの増加を図り発信力を向上させる。</li> <li>館の維持管理に係るスタッフのスキルアップと、委託等による外部専門人材活用の検討</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	観光おもてなし促進事業					事業コード	070103230101					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化					
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也					
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算附属資料	179	頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	本市の観光資源である福知山城をはじめとした明智光秀ゆかりのスポット及び元伊勢三社にまつわるスポットの観光ハイキングを実施することで、本市への観光誘客を図り、観光産業の活性化につなげる。また、福知山の魅力を再発見する講座を開催し、次世代の観光ガイドを育成を目指す。											
対象者	ディスカバーウエストハイキング参加者及び講座参加者				対象者数	348		単位あたりコスト	5.1			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	(一社)京都府北部地域連携都市圏振興社福知山地域本部											
事業概要 (箇条書き)	・福知山の魅力を再発見する講座実施に係る業務委託料 (1)「鉄道のまち」開催日:12月3日 参加者:17人 (2)「元伊勢三社」開催日:3月9日 参加者:28人 ・JR西日本との連携によるディスカバーウエストハイキング実施に係る謝礼支出											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目		支出実績(R5)		主な業務内容							
	報償費		361		観光ハイキング(ディスカバーウエストハイキング)にかかる報償費							
	委託料		133		観光おもてなし促進事業講座実施業務							

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	459	517	517	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	459	517	517	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	459	517	517	0				
決算情報	① 流充用額	△ 30	0						
	② 配当予算	429	517						
	③ 執行額	409	494						
	④ 執行率	95.3%	95.6%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.20 / 0.00	0.16 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	1,600	1,280						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,009	1,774							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	観光おもてなし促進事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金	実績金額	443	37	真

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光ガイド数	人	47 / 30	47 / 30	40 / 30	/ 30	30
	講座受講者数	人	2 / 30	41 / 30	45 / 30	/ 30	30
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	講座実施数	回	3 / 7	2 / 7	2 / 4	/ 4	4
	単位あたりコスト		81.0	204.5	247.0		
	単位あたりコスト		/	27 /	/	/	観光おもてなし促進事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>○ディスカバーウエストハイキング 地元観光ガイドによる①明智光秀ゆかりの地 ②元伊勢エリアを巡る2コースを実施している。おもてなしの精神を持った観光ガイドによる詳しい解説付きツアーを実施することで、観光客の満足度向上を図っている。</p> <p>○魅力再発見講座 市民自らが改めて福知山市の魅力を学び、来訪者を案内するための知識を養う講座を実施している。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>○ディスカバーウエストハイキング ガイド団体に対する謝金であり最小限度の支出をしている。 ディスカバーウエストハイキングは、JR西日本が事業として広報しており、HPやチラシ等で集客を図っているほか、本市が参画する海の京都DMO等の告知媒体でも積極的に広報を行っている。</p> <p>○魅力再発見講座 令和4年度から観光協会に委託し実施している。観光協会が有するネットワークやノウハウを活用し、適切なテーマ・講師選定や、周知・集客にも有効である。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い  <input type="checkbox"/> やや低い  <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>本市の魅力を伝えられる人材を育成するため、本市の観光資源を知り・学ぶ機会を提供し、ガイド団体等とともに官民一体で観光誘客に取り組むための基盤づくりに有効である。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>ディスカバーウエストハイキング、魅力再発見講座ともに、一定の参加者数は達成している。ガイドの高齢化が進んでいるため、後継者となり得る人材の発見・育成を目指し、魅力再発見講座による啓発と、ディスカバーウエストハイキングによるガイドの活躍の場の提供は、継続して必要である。</p>		
改善策	<p>魅力再発見講座は、令和4年度からガイド養成に特化した内容ではなく、福知山の観光全般について幅広く学ぶ講座として実施しており、様々な年代の参加を促している。魅力的な講座テーマの設定と適切な広報を行うことで、幅広い世代の参加者の獲得と将来のガイドの育成にも寄与していく必要がある。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	観光振興一般管理事業						事業コード	070103230102			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822				
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	179-180	頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中	
根拠法令等	-										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
関連事業	-										

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	観光振興業務を円滑に執行する。										
対象者	観光入込客	対象者数	941,201	単位あたりコスト	0.0						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 負担金支出 )										
委託先・実施主体等	北近畿広域観光連盟、京都府観光連盟、大江山観光開発協議会										
事業概要 (箇条書き)	・観光振興業務を円滑に執行するための内部事務経費 ・北近畿広域観光連盟、京都府観光連盟、大江山観光開発協議会に対する負担金										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容								
	旅費	91	出張旅費								
	需用費	103	消耗品費								
	役務費	192	共済基金分担金、運搬料、郵送料、電話代、絵葉書・テレ販売手数料								
	使用料及び賃借料	19	高速道路通行料、駐車料								
負担金補助及び交付金	933	北近畿広域観光連盟負担金、京都府観光連盟会費、商談会参加負担金									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	3,270	1,729	1,678	0		
	② 補正予算	0	0	0	0		
	③ 繰越予算	0	0	0	0		
	前年度繰越	0	0	0			
	次年度繰越	0	0				
小計(①~③)	3,270	1,729	1,678	0			
予算財源内訳	① 一般財源	3,247	1,706	1,655	0		
	② 国支出金	0	0	0	0		
	③ 府支出金	0	0	0	0		
	④ 地方債	0	0	0	0		
	⑤ その他特財	23	23	23	0		
決算情報	① 流充用額	△ 261	△ 68				
	② 配当予算	3,009	1,661				
	③ 執行額	2,735	1,339				
	④ 執行率	90.9%	80.6%				
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.18 / 0.00	0.19 / 0.80	/	/		
	② 概算人件費	1,440	3,760				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,175	5,099					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	観光テレホンカード	種類	物品売払収入	1	33	真
		福知山十景絵はがき		物品売払収入	3	33	
		観光振興一般管理事業(きょうと地域連携交付金)		商工費府補助金	355	26	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光入込客数	人	594167 / 942000	816589 / 942000	941201 / 942000	/ 942000	942000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	連携する広域観光団体	団体	3 / 3	3 / 3	3 / 3	/ 3	3
	単位あたりコスト		400.7	911.7	446.3	/	観光振興一般管理事業
	単位あたりコスト		/	29	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	観光振興行政にかかる事務経費であり、関係団体との連携や観光振興事務を円滑に実施するために必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	広域観光団体との連携においては、観光プロモーションなど、広域連携のスケールメリットを活かした事業に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	北近畿広域観光連盟、京都府観光連盟、大江山観光開発協議会に関する負担金を毎年定額で支払っている。旅行者は市町、府県をまたいだエリアで観光するため、広域観光団体との連携は有効である。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	事務経費は、必要最小限となるよう十分に審査し支出している。 郵送料は、主にパンフレット等の発送に必要であり、観光客や各観光団体からの依頼に基づき発送している。 各団体のネットワークや情報発信のプラットフォームをさらに活用し、本市の魅力を発信していくことが求められる。		
改善策	本市が参画する広域観光団体は、海の京都DMO、森の京都DMOのほか、京都府観光連盟、北近畿広域観光連盟、大江山観光開発協議会、大丹波観光推進委員会があり、それぞれの団体に独自のネットワークや強みがある。 本市のターゲットや観光素材とマッチングを図ることで、市単独ではできない事業を広域団体との連携のもと進めていく。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合      (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合      (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	福知山踊り振興事業					事業コード	070103230103					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化					
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也					
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算附属資料	180	頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山ドッコイセまつり補助金交付要綱、ドッコイセフェスティバル補助金交付要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	市内の各団体に対して福知山踊りの講師を派遣することにより、市無形民俗文化財であり400年の伝統ある「福知山踊り」の振興と発展及び踊り手の育成を図り、福知山踊りの伝統を後世に伝えていく。また、「福知山踊り」を普及することで、「ドッコイセまつり」や「ドッコイセフェスティバル」の関連イベントの活性化を図り、踊りの参加者増加や観光誘客につなげる。											
対象者	イベント参加者数(観光客及び市民)	対象者数	18,650	単位あたりコスト	0.2							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	福知山踊り振興会、福知山ドッコイセまつり実行委員会											
事業概要 (箇条書き)	○「福知山ドッコイセまつり実行委員会」への補助金 ○「福知山踊り振興会」への補助金 ○市内等の各団体からの要望により福知山踊りの講師を派遣する											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	委託料	281	福知山踊り講師派遣委託料									
	負担金補助及び交付金	1,432	ドッコイセフェスティバル運営補助金、ドッコイセまつり事業補助金									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	2,706	2,206	2,006	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	2,706	2,206	2,006	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	2,706	2,206	2,006	0				
決算情報	① 流充用額	△ 52	0						
	② 配当予算	2,654	2,206						
	③ 執行額	2,397	1,713						
	④ 執行率	90.3%	77.7%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.40 / 0.00	0.28 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	3,200	2,240						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	5,597	3,953							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	福知山踊り振興事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金	実績金額	1,712	37	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	受講者数	人	397 / 1500	665 / 1500	918 / 1500	/ 1500	1500
	イベント参加者数	人	0 / 9000	22950 / 9000	18650 / 9000	/ 9000	9000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	派遣回数(単価契約)	回	9 / 45	21 / 45	29 / 45	/ 45	45
	単位あたりコスト		55.2	114.1	59.1		
	単位あたりコスト		/	31 /	/	/	福知山踊り振興事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	市内の保育園や小学校等から福知山踊りを学びたいというニーズに応える事業であり、令和5年度は主に保育園や小学校、高校に対して講師派遣を行ったほか、お城まつりやドッコイセまつりが開催されることに伴い、商工会議所等の団体へも講師派遣を行った。福知山踊り振興会と連携して若年層に対してアプローチを行うことは、本市の無形民俗文化財である福知山踊りを次世代に継承していくために必要であり、優先的に取り組むべき事業である。	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	講師派遣にかかる経費は、福知山踊り振興会への委託料だけであり、会場費用は受講者負担のため最小限の支出に努めている。また、福知山踊りの指導とあわせて、踊りの起源となった福知山城築城や明智光秀についての講話も行うことで、地域の歴史を知る機会も提供できた。	<input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	令和4年度に比べ、派遣回数、受講人数ともに増加した。8月に開催された「ドッコイセフェスティバル」に踊り指導を受けた学校が出演して練習の成果を発表した。会場には子どもの発表を見るため保護者が多数訪れ、幅広い世代が福知山踊りに接する機会となった。また、福知山踊り振興会様が京都府文化政策室の事業で、「きょうハレの日、」や「京のかがやき2024」で福知山首頭を披露されることで更なる関心や注目を集めた。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	本市の伝統文化を保存、継承する役割を果たしている。福知山踊り講師派遣について、コロナ前は毎年、年間約40件程度派遣があることから一定ニーズがある。令和5年度は各団体からの派遣依頼が29件、参加人数は918名であり、いずれも前年度より増加となった。福知山お城まつりやドッコイセフェスティバル、ドッコイセまつりが開催され、保育園、幼稚園、小学校からの派遣依頼が増えた。来年度も若い世代が踊りに触れる機会をさらに増やしていく必要がある。		
改善策	来年度も福知山お城まつりやドッコイセフェスティバル、ドッコイセまつりなどの関連イベントの際に講師派遣を行うことで、踊りに関心のある層に対してもアプローチを行っていく。また、森の京都DMOの文化観光サポーターが実施している福知山の祭りを体験する出張講座との連携も検討することに加え、今後発行される福知山踊りのリーフレットを活用しながら市内の児童や生徒に向け周知を図る。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	観光案内所管理運営事業						事業コード	070103230104		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進					施策コード	822		
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也			
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	180 頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中
根拠法令等	-									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
関連事業	-									

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	本市の玄関口であるJR福知山駅北口に観光案内所を設置することで、観光客に対して福知山観光の案内やサービスを提供し、満足度の向上を図る。									
対象者	観光案内所来訪者	対象者数	20,626	単位あたりコスト	0.6					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
委託先・実施主体等	(一社)京都府北部地域連携都市圏振興社福知山地域本部、アムス・セキュリティサービス(株)									
事業概要 (箇条書き)	・観光案内所への来場者に対する案内業務 ・観光情報の発信業務 ・観光ギャラリーの管理業務									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容							
	需用費	27	光熱水費							
	委託料	8,789	観光案内所管理運営業務、観光案内所警備業務							
	使用料及び賃借料	411	土地建物借上料							
	負担金補助及び交付金	584	電気代相当額							

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	8,796	9,744	10,061	0		
	② 補正予算	0	0	0	0		
	③ 繰越予算	0	0	0	0		
	前年度繰越	0	0	0			
	次年度繰越	0	0				
小計(①~③)	8,796	9,744	10,061	0			
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0		
	② 国支出金	0	0	0	0		
	③ 府支出金	0	0	0	0		
	④ 地方債	0	0	0	0		
	⑤ その他特財	8,796	9,744	10,061	0		
決算情報	① 流充用額	833	68				
	② 配当予算	9,629	9,812				
	③ 執行額	9,629	9,810				
	④ 執行率	100.0%	100.0%				
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.26 / 0.00	0.24 / 0.00	/	/		
	② 概算人件費	2,080	1,920				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	11,709	11,730					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	観光案内所管理運営事業基金繰入(地域振興基金)		基金繰入金	9,696	37	頁
	種類			実績金額		決算附属資料	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光入込客数	人	594167 / 942000	816589 / 942000	941201 / 942000	/ 942000	942000
	来訪者数	人	12504 / 25000	20543 / 25000	20626 / 25000	/ 25000	25000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光案内所開所日数	日	361 / 361	359 / 361	360 / 361	/ 361	361
	単位あたりコスト		24.0	26.8	27.3		
	単位あたりコスト		/	33 /	/	/	観光案内所管理運営事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	年間を通して360日間(年末年始は除く)、午前9時から午後6時まで開所し、本市を訪れる観光客に対して、観光情報や観光スポット、飲食店等の情報を提供することで観光客の満足度向上に努めた。旅前の観光客に対してもHPやSNSで情報発信を積極的に行っており、本市の観光面における必要性は高い。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	観光案内所の管理運営業務の経費が必要最小限となるよう精査のうえ設計し、業務委託を行っている。また、観光協会が土産品販売を行っており、土産品購入先としてイベントやツアー時に出店・PRし、収入の確保を図っている。着地型ツアーの開発・販売や、オリジナル御城印の作成など、新たな試みも行っており、観光客に向けた効果的なPRとなっている。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	年末年始を除く360日間、本市の玄関口である福知山駅に案内所を構えていることは、本市を訪れる観光客にとって現地で情報を得る有益な機会である。平成30年度から土産品販売を行っており、観光客に商品を販売する場として市内事業者にとって必要不可欠な存在である。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	福知山の玄関口であるJR福知山駅北口に案内所を開設しており、観光情報の提供や土産品の購入、飲食店、交通手段の案内等、当地を訪れる観光客の幅広いニーズに対応している。新型コロナウイルスの5類移行等の影響により、来訪者数も令和4年度と比較して回復傾向にある。(参考: R5年度20,626人、R4年度20,543人、R元年度24,728人) 今後は、コロナ禍前の観光入込客数の回復に向けて、市と観光協会が連携し魅力向上と情報発信を行っていくことが課題である。		
改善策	令和4年度に観光協会がHPのリニューアルを行ったため、観光情報や市のシティープロモーションの取り組みなども積極的に発信していくことで、さらなる認知度向上を図る。また、参画している広域団体等が出展するイベントに市と観光協会が連携して参加することで、本市への誘客を促進していく。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	観光情報発信事業					事業コード	070103230105					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化					
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也					
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算附属資料	180	頁
計画期間	開始年度	令和4年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山観光パンフレット作成補助金交付要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	観光パンフレットの配架やJRの広告媒体等の活用により本市の魅力効果を効果的にPRすることで、京阪神エリアを中心とした観光需要の喚起、誘客の促進を図る。											
対象者	観光入込客	対象者数	941,201	単位あたりコスト	0.0							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 負担金支出 )											
委託先・実施主体等	(一社)京都府北部地域連携都市圏振興社福知山地域本部、(株)JR西日本コミュニケーションズ北近畿支店、西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部駅業務部											
事業概要 (箇条書き)	・観光パンフレット作成に係る補助金交付 ・京阪神の主要JR駅でのデジタルサイネージを活用した観光情報発信 ・JR福知山駅コンコースでのデジタルサイネージを活用した観光情報発信 ・観光PR用のオリジナルグッズ作成											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	需用費	300	観光ポスター作成、観光PRグッズ作成、消耗品費									
	委託料	1,230	デジタルサイネージ動画製作・PR									
	負担金補助及び交付金	859	負担金(福知山駅コンコース内大型サイネージ)、パンフレット作成補助金									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	6,630	4,139	860	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	6,630	4,139	860	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	430	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	6,630	4,139	430	0				
決算情報	① 流充用額	△ 638	0						
	② 配当予算	5,992	4,139						
	③ 執行額	5,055	2,389						
	④ 執行率	84.4%	57.7%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.38 / 0.00	0.21 / 0.10	/	/				
	② 概算人件費	3,040	1,960						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	8,095	4,349							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	観光情報発信事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金	実績金額	2,339	37	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光入込客数	人	/	816589 / 942000	941201 / 942000	/ 942000	942000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光情報発信回数	回	/	65 / 70	41 / 70	/ 70	70
	単位あたりコスト		/	77.8	58.3		
	単位あたりコスト		/	35 /	/	/	観光情報発信事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>年配の世代は紙媒体で観光情報の収集をするため、観光地、体験型観光コンテンツ、食資源(エモん)等、本市の観光資源を網羅した観光ガイドブックを作成するための補助金制度を新設した。</p> <p>また、京阪神エリアでのJR駅内デジタルサイネージを活用して、福知山鉄道館フレール開館情報を中心に本市観光情報を発信し、認知向上や誘客促進を図った。</p> <p>JR福知山駅コンコースに設置しているデジタルサイネージでは、観光客及び市民に対し本市の観光情報等の発信を行っている。</p>	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>パンフレット作成補助金を活用し、(一社)京都府北部地域連携都市圏振興社福知山地域本部がパンフレットを作成することで、観光客に対する適切な情報提供だけでなく、コスト削減を達成した。</p> <p>また、本市の観光客の出発地点として最も多い京阪神エリアのデジタルサイネージを活用することで誘客促進を図った。</p> <p>JR福知山駅コンコースに設置したデジタルサイネージでは、より詳細な観光情報を発信し、観光客の市内回遊性向上につなげた。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>本市への来訪が最も多い京阪神エリアの主要JR駅において、デジタルサイネージでの情報発信を行うことはターゲティングの面でも非常に有効である。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>観光情報は継続して発信し、観光客及びリピーターの獲得につなげる必要があるため、次年度以降においてもパンフレットやデジタルサイネージ等を活用した情報発信を継続していく。また、観光客が求める観光のテーマを時節に応じて捉え、サイネージでの投影内容に反映していくことも求められる。</p>		
改善策	<p>本市の観光情報やイベント情報を、より訴求力のある情報として発信するため、発信内容や発信媒体の検討が必要である。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	<p>事業評価実施後に記載(対象事業のみ)</p>
----------	---------------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	福知山お城まつり支援事業					事業コード	070103230107					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	大江 秀也						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算附属資料	180	頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山お城まつり事業補助金交付要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	春の福知山を代表する「福知山お城まつり」を実施することにより、福知山市のシンボルであり、明智光秀が築城した「福知山城」を市外に向けて広くPRする。また、イベントを通じて観光客の誘客促進につなげ交流人口の拡大を目指す。											
対象者	観光客及び市民			対象者数	20,000		単位あたりコスト	0.2				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	福知山お城まつり実行委員会											
事業概要 (箇条書き)	「福知山お城まつり」の開催に対して補助金を支出する。 開催日：令和5年4月15日(土)、4月16日(日) 場所：福知山城、御霊公園、広小路通り、福知山市厚生会館											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目		支出実績(R5)		主な業務内容							
	負担金補助及び交付金		3,100		福知山お城まつり事業補助金							

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	3,100	3,100	3,000	0		
	② 補正予算	0	0	0	0		
	③ 繰越予算	0	0	0	0		
	前年度繰越	0	0	0			
	次年度繰越	0	0				
小計(①~③)	3,100	3,100	3,000	0			
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0		
	② 国支出金	0	0	0	0		
	③ 府支出金	0	0	0	0		
	④ 地方債	0	0	0	0		
	⑤ その他特財	3,100	3,100	3,000	0		
決算情報	① 流充用額	0	0				
	② 配当予算	3,100	3,100				
	③ 執行額	3,100	3,100				
	④ 執行率	100.0%	100.0%				
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.42 / 0.00	0.20 / 0.00	/	/		
	② 概算人件費	3,360	1,600				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,460	4,700					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	福知山お城まつり支援事業基金繰入(地域振興基金)		基金繰入金	3,100	37	頁
		種類		実績金額		決算附属資料	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	イベント入込客数	人	0 / 12000	19000 / 12000	20000 / 12000	/ 12000	12000
観光入込客数	人	594167 / 942000	816589 / 942000	941201 / 942000	/ 942000	942000	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	光秀行列	回	0 / 1	1 / 1	1 / 1	/ 1	1
	単位あたりコスト		0.0	3100.0	3100.0		
	開催日数	日	0 / 2	372 / 2	2 / 2	/ 福知山お城まつり支援事業	
単位あたりコスト		0.0	1550.0	1550.0			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>福知山に春を告げる「福知山お城まつり」は、本市のシンボルである「明智光秀ゆかりの福知山城」を広くPRし、イベントを通じて本市の魅力を発信し、集客を図ることで観光消費額の向上にもつながることから、福知山商工会議所を事務局とする実行委員会を組織しオール福知山の体制で取り組む必要がある。</p>	<input type="checkbox"/> 高い  <input type="checkbox"/> やや高い  <input type="checkbox"/> やや低い  <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>事務局である福知山商工会議所は、飲食店をはじめ多くの事業者との連携も強く、より多くのイベント出店確保や市民による盛り上げの効果が期待できる。 また、協賛金を募集することで自主財源の確保と協賛企業のPRを積極的に行っている。</p>	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>福知山の春を代表するイベントとして定着しており、毎年多くの入込客がある。大河ドラマで多くの注目を集めた「明智光秀」や「福知山城」を発信し、本市のプロモーションや誘客に資するイベントとして有効である。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>「福知山お城まつり」は福知山城天守閣の再建を機に始まったもので、本市の春を代表するイベントとして観光誘客や賑わい創出に寄与している。今年には新型コロナウイルス感染拡大前の従来通りの内容で実施した。ただ、コロナ禍により令和2年、3年と2年間の未開催期間が生じているため、イベント参画団体等へのより積極的な参加呼びかけが求められる。</p>		
改善策	<p>本市で開催されているイベントの中でも集客力のあるイベントであり、2日間にわたって開催されることから出店者にとって魅力的である。成果目標達成のためにも、より多く来場いただけるよう、広域観光団体の広報媒体で積極的な発信に努めるとともに、より魅力的なイベントになるよう、実行委員会と検討を行っていく。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	観光友好都市交流事業					事業コード	070103230109					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	大江 秀也						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算附属資料	180	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	静岡県小山町と平成24年に「観光友好都市連携」及び「災害時における相互応援協定」を締結した。大江山の酒呑童子伝説とゆかりのある金太郎の生誕地 静岡県小山町と観光分野における地域交流を通して、住民福祉の向上と地域社会の発展に資するため交流を促進し将来にわたる絆を深める。											
対象者	参加小中学生(福知山市内)			対象者数	34		単位あたりコスト	105.3				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	日本交通(株)福知山営業所、大江観光(株)、(有)慶和、サードプレイスツーリズム協議会											
事業概要 (箇条書き)	○「夏休み富士山チャレンジ自然体験」の実施 事業内容：富士登山と小山町との交流、参加対象：市内の中学1～3年生、実施日：8月2日(水)～4日(金) ○「鬼伝説交流」の実施 事業内容：小山町児童を本市に招き本市児童と交流、参加対象：市内の小学5・6年生、実施日：8月6日(日)～8日(火) 平成29年度に大江支所「観光友好都市鬼伝説交流事業」を統合											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)		主な業務内容								
	旅費	28		普通旅費								
	需用費	29		うちわ製作キット購入費、消耗品費								
	委託料	202		和太鼓体験業務								
	使用料及び賃借料	842		バス借上料、宿泊費用、入館・体験料								

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	0	1,436	1,402	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①～③)	0	1,436	1,402	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	1,200	1,144	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	236	258	0				
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	0	1,436						
	③ 執行額	0	1,101						
	④ 執行率	0.0%	76.7%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.00 / 0.00	0.31 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	0	2,480						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	3,581							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	友好都市交流参加者負担金	種類	雑入	実績金額	48	決算附属資料	47	頁
		観光友好都市交流事業参加者負担金		雑入		186		47	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	富士山登山参加数(福知山生徒)	人	0 / 0	0 / 0	12 / 12	/ 12	12
	鬼伝説参加数(福知山児童)	人	0 / 0	0 / 0	22 / 30	/ 30	30
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	実施回数(富士山+鬼伝説)	回	0 / 0	0 / 0	2 / 2	/ 2	2
	単位あたりコスト		0.0	0.0	550.5		
	単位あたりコスト		/	39 /	/	/	観光友好都市交流事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	平成24年に提携した観光友好都市静岡県小山町との交流を今後も継承し、将来にわたる絆を深めるために必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	富士山登山参加者及び小山町から負担金を徴収して財源確保を行っている。令和5年度より負担金を増額して一層の財源確保を図った。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	福知山市と小山町の子どもたちが交流することにより、両市町の親交を更に深めることができる。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>小山町の子どもたちと交流を図ることで、お互いのまちに対する愛着心の醸成に繋がっている。            (夏休み富士山チャレンジ自然体験)            参加申込は毎年30名を超える状況にあるが、受入先の関係で12名程度の参加に限られるため、結果的に少数の参加者の富士山登山に係る支援となっている。            (鬼伝説交流)            より深く両市町を知るための仕掛けや、猛暑・雨天時の開催など、プログラム構成を検討する必要がある。</p>		
改善策	<p>(夏休み富士山チャレンジ自然体験)            小山町や他の市町の中学生との交流が少ないため、富士登山に登る際や登った後のレクリエーションの時間で中学生同士が仲良くなれるプログラムを作ることで更に交流事業としての魅力向上につなげる。            (鬼伝説交流)            毎年、参加負担金を見直すことで最善な財源確保を行う。            他部署、他事業との積極的に連携を図り、より効果的な開催プログラムとなるよう努める。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	ふくちやまサードプレイスツーリズム事業						事業コード	070103230113			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822				
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	180	頁
計画期間	開始年度	令和3年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中	
根拠法令等	サードプレイスツーリズム事業補助金交付要綱										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
関連事業	-										

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	・アフター大河及びウィズコロナの観光のあり方を見据え、国内外のFITをターゲットとし、福知山の多様な地域資源を体験型観光コンテンツとして磨き上げ、現地ツアーの実施、アクティビティを動画で可視化し、これらを販売するポータルサイト「北色」を構築することで、地域経済を交流人口拡大により活性化させ持続可能な観光振興を目指す。 ・本市を訪れる市外からの観光客を対象に観光動向調査を実施し、主に今後のKPI指標となる「観光消費額」を把握する。併せて、コロナ終息後の観光客の動きや本市に対する要望、意見を集約し、今後の観光誘客に向けた基礎データとする。										
対象者	観光入込客	対象者数	941,201			単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
委託先・実施主体等	サードプレイスツーリズム協議会										
事業概要 (箇条書き)	・体験型観光コンテンツのPR・販売を行うポータルサイト「北色」での販売額に応じて、補助率が変動する成果運動型補助事業を実施 ・観光客へのアンケートを実施し本市への観光客動向を委託事業によって実施										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容								
	委託料	1,705	観光動向調査実施業務								

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	3,917	3,917	3,916	0		
	② 補正予算	0	0	0	0		
	③ 繰越予算	0	0	0	0		
	前年度繰越	0	0	0			
	次年度繰越	0	0				
小計(①~③)	3,917	3,917	3,916	0			
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0		
	② 国支出金	1,958	1,958	1,958	0		
	③ 府支出金	0	0	0	0		
	④ 地方債	0	0	0	0		
	⑤ その他特財	1,959	1,959	1,958	0		
決算情報	① 流充用額	0	0				
	② 配当予算	3,917	3,917				
	③ 執行額	1,705	1,705				
	④ 執行率	43.5%	43.5%				
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.40 / 0.00	0.55 / 0.00	/	/		
	② 概算人件費	3,200	4,400				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,905	6,105					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	ふくちやまサードプレイスツーリズム事業(デジタル田園都市国家構想交付金)	種類	商工費国庫補助金	852	17	
		ふくちやまサードプレイスツーリズム事業基金繰入(ふるさと納税基金)		基金繰入金	853	40	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光消費額(販売額)	千円	1137 / 5000	503 / 5000	846 / 5000	/ 5000	5000
	北色ウェブサイトPV数	PV	211691 / 300000	22286 / 300000	25000 / 300000	/ 300000	300000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	体験型コンテンツ数	個	11 / 10	11 / 20	19 / 30	/ 30	50
	単位あたりコスト		454.0	155.0	89.7		
	観光交流プロモーション	回	1 / 2	41 / 2	1 / ふくちやまサードプレイスツーリズム事業		
	単位あたりコスト		4994.0	1705.0	1705.0		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>誘客促進及びコンテンツ販売を促進するにあたり、協議会の創意工夫を引き出すため、販売額に応じて補助率が変動する成果運動型補助金を創設し、R4年度より実施している。観光動向調査は3年間実施予定の2年目を終えた。本市の観光ニーズや課題を把握し、各種数値化を行い今後の「観光拡大」へ繋げていく基礎データとする。事業内容の特性上、民間実施の事業ではなく、観光課主導の内容となる。その目的から、コロナ前後の「観光動向調査」は優先度の高い事業と考える。</p>	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>成果運動型補助金制度により、販売実績に応じた補助金交付となるため、協議会の創意工夫の引き出しと、コスト抑制を図っている。観光友好都市交流事業や世界青年の船等の行政関係の受注が増えており、継続して行政関係の周知を図るとともに、北色による情報発信と各観光団体へのアプローチを行っている。</p>	<input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>成果運動型補助金を活用した体験型観光販売実績は、令和4年度に続き補助金の交付対象販売額に至らなかった。観光動向調査において、目標とする500サンプルに対してR4年度を上回る1,213サンプルを回収した。(R4年度:1196サンプル)</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>体験型観光販売実績において、令和3年度の年間販売額を下回り、成果運動型補助金の交付基準に至らず補助金交付が無かったため、事業全体として低執行率となった。2年連続で成果運動型補助金の交付基準に至っていないため、「北色」の周知及び利用促進が課題であり、行政関係や各観光団体へのアプローチを行い、利用を促していく。</p> <p>観光動向調査は、令和4年度から3か年(令和6年度まで)調査を実施し得た数字を基本指標とする。将来の各種観光事業改善取組みの基本指標とし、右肩上がりの改善を目指す。(基本指標 R5年度数値 ①観光消費額:3,931円 ②来訪満足度 53.6%)R6年度数値については3月末の「完了届」受領後分析を行うこととするが、「良い悪い」点を把握し、「更に伸ばす、改善する」今後の事業展開に結び付けていく事とする。</p>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果運動型補助金が2年連続で交付基準額に達しなかったことを踏まえ、R7年度以降の継続有無を検討していく必要がある。</li> <li>観光動向調査において、GW以前の早期開始や団体客へのアプローチを行う。集まったデータを分析し、本市観光施策に反映して観光促進に繋げていく必要がある。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	「食」を通じた観光促進事業					事業コード	070103230116					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	大江 秀也						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算附属資料	180-181	頁
計画期間	開始年度	令和4年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	ANA等各種プラットフォームを活用し、「稼ぐ力のある福知山商品ブランドの創生」を行い、全国展開を目指すとともに、食に関する観光ブランドの展開やイベント等を開催し、交流人口の拡大を図る。											
対象者	観光入込客	対象者数	941,201	単位あたりコスト	0.0							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	ANAあきんど株式会社京都支店、福知山フロント株式会社											
事業概要 (箇条書き)	公券により選出した市内21事業者の扱う「福知山特産品」をフックとした「福知山の観光」へ繋げる各種取組みを実施し、併せて市内にて食のイベントを展開する。 【ANAあきんど】・地域の魅力の発信拠点「TOCHI-DOCHI東京駅八重洲店」での福知山産品販売及び観光プロモーションの実施(7~9月) ・「収穫体験 福知山観光モニターツアー」の実施(10月・1月 年2回) 【福知山フロント】・食のイベント「Farmers tables FUKUCHIYAMA EKIKITA」の開催(4・7・10月 年3回)											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	旅費	154	普通旅費									
	需用費	10	消耗品									
	委託料	9,386	ANAあきんどへの業務委託、食のイベント開催									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	9,031	9,682	2,622	0					
	② 補正予算	0	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0						
	次年度繰越	0	0							
小計(①~③)	9,031	9,682	2,622	0						
予算財源内訳	① 一般財源	181	182	0	0					
	② 国支出金	4,175	4,750	1,295	0					
	③ 府支出金	0	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0	0					
	⑤ その他特財	4,675	4,750	1,327	0					
決算情報	① 流充用額	117	0							
	② 配当予算	9,148	9,682							
	③ 執行額	9,131	9,551							
	④ 執行率	99.8%	98.6%							
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	1.15 / 0.00	1.20 / 0.00	/	/					
	② 概算人件費	9,200	9,600							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	18,331	19,151								
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	「食」を通じた観光促進事業(デジタル田園都市国家構想交付金)	種類	商工費国庫補助金	4,693	実績金額	4,693	決算附属資料	17	頁
		「食」を通じた観光促進事業基金繰入(地域振興基金)		基金繰入金	4,693		37			
		「食」を通じた観光促進事業基金繰入(ふるさと納税基金)		基金繰入金	108		40			

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
食のイベント来場者数	来場者数	個	/	10000 / 20000	135000 / 20000	/ 20000	20000
	来場者市外割合	%	/	20 / 40	30 / 40	/ 40	40
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	食のイベント回数	回	/	1 / 3	3 / 3	/ 6	3
	単位あたりコスト		/	9131.0	3183.7		
	単位あたりコスト		/	43	/		

「食」を通じた観光促進事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>「食」をテーマとして取り組み、本市を代表し、やる気のある地元事業者の皆様と共に、市内外に広く「特産品PR」及び観光誘客に関する取り組みを行った。</p> <p>①7～9月:「TOCHI-DOCHI東京駅八重洲口店」での特産品販売及び観光プロモーション(公募により選出の21事業者25商品42種類の販売及びポスター、DVD等での観光PR)</p> <p>②10・11月:「収穫体験 福知山観光モニターツアー」の実施。参加者:合計47名</p> <p>③4・7・10月:食のイベント「Farmars tables FUKUCHIYAMA EKIKITA」の開催 市外への長期(3ヵ月)出店や、市内での食のイベントなど、事業者単体では中々難しい展開を行うことにより、より多くの方々に市の「食」を通じた「観光」のPRに繋がった。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>地元事業者の取り組み意識の向上、ANAグループを通じた全国への情報発信及び市内での「食のイベント」開催等、各種取り組み内容の充実度から妥当なコストと考える。他手段やコスト比較については、委託事業者独自の提案が多く、同事業を同様に実施できる業者が見当たらない。コスト削減については、一部当初提案時点で減額交渉を行った。</p> <p>・「食のイベント」(福知山フロント)開催。(R4年度:1回→R5年度:3回と開催数増)</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特産品の市外出品は21事業者25商品42種と多くの商品を販売し、観光PRすることができた。店舗取引実績は1,297点、1,164,201円、店舗以外取引実績は369点、159,144円、総合計1,666点、1,323,345円となった。また、広報リリースによるメディア広告効果(広告換算額)は約6,800,000円相当(1件200,000円×34件)となった。モニターツアーは定員(各20名)のところ、多数の応募があり、2回目は増員対応を行い、合計47名の参加を得て、多くの方に福知山の食・観光を体験して頂けた。</li> <li>食のイベント「Farmars tables FUKUCHIYAMA EKIKITA」は6日間計、来場者数13,500人、延べ出店ブース数160店舗、店舗売上額約1,460万円と好評なイベントとなった。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>事業を通じ、福知山の「食」の魅力を更に引き出し、市外で通用する商品の宣伝・販売強化が実施できた。その「食」をフックとした観光促進に繋げていく各種取組も多数実行する事ができた。競争が激しい市外販売については、個店舗では中々展開の難しい条件の中、販売価格や個数、パッケージデザインなど、テスト販売の良い機会になったと考える。その中で、事業者の弱み、強み等課題等が明確になった点は評価できると考える。「福知山の地名すら知らない、行った(来た)ことがない」市外の方々に「食」を通じ、モニター動画やポスター掲示等により広く観光をPRできた事は、今後の本市への観光誘客に繋がると考える。また、食のイベント「Farmars tables FUKUCHIYAMA EKIKITA」も昨年の1回から3回に開催を増やし、市内外から多くの方に来場いただき、福知山の「食」をPRできた。</p>		
改善策	<p>まだまだ不足がある「食」と言う地産品のPRや市外に向けた観光プロモーションを強化していく。コロナ禍で低迷していた観光需要喚起を行うと共に、物販の更なる伸長を目指す。次年度に向けては、実際に福知山に観光で来ていただく方向けに、プレ、オン、アフターラベルのケアを検討していくこととする。(情報発信・現地観光案内・アンケート調査内容の改善等)</p> <p>食のイベント「Farmars tables FUKUCHIYAMA EKIKITA」では、市内事業者だけではなく、森の京都・海の京都エリアの事業者にも出店いただき、エリアを広げた北京都の「食」をPRしていく。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	海の京都DMO事業					事業コード	070103230301					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	大江 秀也						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算附属資料	181	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 府・市調整実施 )											
関連事業	森の京都DMO事業											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	京都府北部(福知山市・宮津市・京丹後市・舞鶴市・綾部市・伊根町・与謝野町)を「海の京都」と位置付け、全国有数の競争力ある観光圏となることを目的に地域活性化と観光振興を資する事業を実施する。											
対象者	観光入込客	対象者数	941,201		単位あたりコスト	0.0						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 負担金支出 )											
委託先・実施主体等	海の京都DMO											
事業概要 (簡条書き)	一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社(海の京都DMO)に対する負担金 海の京都DMOが実施する主な事業 ・旅先納税(海の京都コイン)の導入、デジタルマーケティング ・インバウンドの推進等 ・WEB、SNSを活用した情報発信											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	負担金補助及び交付金	11,132	負担金									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	11,106	11,132	11,138	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	11,106	11,132	11,138	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	3,982	3,992	3,994	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	7,124	7,140	7,144	0				
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	11,106	11,132						
	③ 執行額	11,106	11,132						
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人機工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.24 / 0.00	0.31 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	1,920	2,480						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	13,026	13,612							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	海の京都DMO事業(デジタル田園都市国家構想交付金)	種類	商工費国庫補助金	実績金額	3,992	決算附属資料	17	頁
		海の京都DMO事業基金繰入(地域振興基金)		基金繰入金		7,140		37	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光入込客数	人	594167 / 942000	816589 / 942000	941201 / 942000	/ 942000	942000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	海の京都ウェブサイトPV数	万回	302 / 500	619 / 500	312 / 500	/ 500	500
	単位あたりコスト		36.8	17.9	35.7		
	海の京都コイン加盟店	店	0 / 0	45 / 60	54 / 50	/ 50	海の京都DMO事業
単位あたりコスト		0.0	555.3	206.1			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	観光分野においてコロナ禍からの回復傾向にある中、国内外に向けたPRや旅行会社等へのアプローチは観光客獲得に必須であり、DMOは市とは異なるネットワークやノウハウを有しているため、DMOと連携を図る本事業は必要である。インバウンドや旅先納税(海の京都コイン)を推進し、観光客による外貨獲得を図っている。	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	旅行者は自治体単位ではなく、市町、府県をまたいだエリアで観光しているため、広域圏域での誘客において、DMOに参画していることはメリットがある。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	R4年度から開始した旅先納税の促進に向けて、海の京都コインを利用できる加盟店の増加に努めた。ECサイトのプラットフォームを改装し、商品の充実や利便性の向上により、販売額の増加を図っている。国内へのPRのため公式ウェブサイト・SNS運営に注力しており、近隣の観光関連団体と比較してトップクラスのPV数を達成している。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	域内全体でのインバウンドや旅先納税による観光消費は大幅に増加傾向にあるが、本市での消費は少ない。観光客を特定の市町から域内全体に周遊させるための取組・PRが必要である。 ※海の京都エリア全体で観光による集客力を底上げするための施策を展開。 [令和5年度主要事業] ・国内プロモーション(ウェブ・SNS、TV、ラジオ等を活用し「海の京都エリア」として一体的なプロモーションを展開) ・インバウンドプロモーション(FAMツアー、世界最大の旅行博「World Travel Market」出展) ・旅先納税の推進(全国初の広域での旅先納税をR4年度から実施) ・CRM等を活用したデジタルマーケティング推進 等		
改善策	市、DMO双方が有する媒体やPRネットワークを使って、事業者や観光客へ本市観光の魅力を発信していく必要がある。市内で体験型観光コンテンツの造成、販売を行っているサードプレイスツーリズム協議会とDMOの連携や、市内観光資源(福知山城、フクレル、漆、和紙など)を有効活用した国内外からの誘客を進めていく。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	森の京都DMO事業						事業コード	070103230302		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822			
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也			
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	181 頁
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中
根拠法令等	-									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
関連事業	海の京都DMO事業									

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	京都府中部地域(福知山市、亀岡市、南丹市、京丹波町、綾部市、京都市右京区京北)において、「森の京都」エリアの認知度向上と地域住民自らが地域を誇りに思い、地域外の人々に魅力を発信し、交流人口や関係人口の拡大によって、持続可能な観光地域づくりを目指す。									
対象者	観光入込客	対象者数	941,201	単位あたりコスト	0.0					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )									
委託先・実施主体等	森の京都DMO									
事業概要 (箇条書き)	一般社団法人 森の京都地域振興社(森の京都DMO)に対する負担金 森の京都DMOが実施する主な事業 ・WEB、SNSを活用した情報発信 ・コンテンツ開発・着地型旅行造成・販売 ・マーケティング調査等									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容							
	負担金補助及び交付金	8,960	負担金							

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	8,952	8,960	8,844	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0					
小計(①~③)	8,952	8,960	8,844	0				
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0			
	② 国支出金	3,229	3,232	3,190	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	5,723	5,728	5,654	0			
決算情報	① 流充用額	0	0					
	② 配当予算	8,952	8,960					
	③ 執行額	8,952	8,960					
	④ 執行率	100.0%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.37 / 0.00	0.31 / 0.00	/	/			
	② 概算人件費	2,960	2,480					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	11,912	11,440						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	森の京都DMO事業(デジタル田園都市国家構想交付金)	種類	商工費国庫補助金	実績金額	3,232	17	頁
		森の京都DMO事業基金繰入(ふるさと納税基金)		基金繰入金	5,728	決算附属資料	40	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光入込客数	人	594167 / 942000	816589 / 942000	941201 / 942000	/ 942000	942000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	ツアー数	回	29 / 30	12 / 35	7 / 40	/ 45	45
	単位あたりコスト		307.4	746.0	1280.0		
	森の京都ウェブサイトPV数	万回	52 / 45	4768 / 55	63 / 65	/ 75	森の京都DMO事業
単位あたりコスト		171.4	131.6	142.2			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	「大阪お城フェス2023」や「ツーリズムEXPOジャパン2023」へ参加し、森の京都エリアの観光素材やコンテンツを積極的にPRした。また、QRTレインツアーを福知山にて開催いただいた。いずれのイベントも市単独では参加や開催が困難であり、広域として活動するDMOだからこそできる取り組みである。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	旅行者は自治体単位ではなく、市町、府県をまたいだエリアで観光しているため、広域圏域のプロモーション活動などにおいて、DMOに参画していることは大きなメリットである。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	「漆の無形文化財モニターツアー」では、定員20名に対し、満員で開催ができた。参加者にアンケート・感想を記載いただくことで、夜久野の漆の魅力を再確認するとともに魅力向上につながった。今後も森の京都の文化観光サポーターと連携し、漆に限らず文化資産に着目し、地域振興・観光振興につなげる必要がある。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	森の京都エリア全体で観光による集客力を底上げするための施策を展開。 [令和5年度主要事業] <ul style="list-style-type: none"> <li>WEB、SNSを活用した情報発信</li> <li>着地型旅行商品、滞在型コンテンツの開発促進</li> <li>マーケティング調査</li> <li>イベント等による情報発信 等</li> </ul>		
改善策	昨年度、創設した森の京都ファンクラブ員に対し、市とともに有効な情報をダイレクトに発信することで、森の京都エリアへの誘客や消費拡大に努めていく必要がある。また、市内で体験型観光コンテンツの造成、販売を行っているサードプレイスツーリズム協議会との連携を通じて国内外に広く誘客を図る。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	福知山城公園観光駐車場管理運営事業						事業コード	070103650301			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822				
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	181	頁
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中	
根拠法令等	-										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
関連事業	-										

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	福知山城やゆらのガーデンをはじめ、市内の観光施設を自家用車や大型バスで訪れる観光客に対して、安心安全な駐車場を提供することで、満足度向上を図る。										
対象者	観光客及び市民(福知山城、美術館及びゆらのガーデン利用者)				対象者数	231,020		単位あたりコスト	0.1		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
委託先・実施主体等	公益社団法人シルバー人材センター、株式会社翔英										
事業概要 (箇条書き)	○福知山城公園観光駐車場の維持管理(修繕等) ○駐車場内のトイレの維持管理 ○駐車場内のトイレ改修工事										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)		主な業務内容							
	需用費	727		水道代、電気代、消耗品費、トイレ修繕費							
	役員費	42		ごみ廃棄手数料、共済基金分担金							
	委託料	4,111		トイレ清掃業務、駐車場警備業務							
	工事請負費	15,904		トイレ改修工事費							

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	5,781	24,849	5,533	0				
	② 補正予算	0	△ 3,396	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	5,781	21,453	5,533	0					
予算財源内訳	① 一般財源	2,915	875	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	14,300	0	0				
	⑤ その他特財	2,866	6,278	5,533	0				
決算情報	① 流充用額	31	0						
	② 配当予算	5,812	21,453						
	③ 執行額	5,118	20,783						
	④ 執行率	88.1%	96.9%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.30 / 0.00	0.19 / 0.10	/	/				
	② 概算人件費	2,400	1,800						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	7,518	22,583							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	福知山城天守閣入館料等	種類	総務使用料	実績金額	4,673	決算附属資料	7	頁
		福知山城公園観光駐車場管理運営事業基金繰入(公共施設等総合管理基金)		基金繰入金		1,603		39	
		福知山城公園観光駐車場管理運営事業(地域活性化)		商工債		14,300		53	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	観光入込客数	人	594167 / 942000	816589 / 942000	941201 / 942000	/ 942000	942000
	福知山城入館者数	人	53445 / 60000	56253 / 60000	60391 / 60000	/ 60000	60000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	警備日数	日	101 / 118	121 / 123	126 / 124	/ 123	-
	単位あたりコスト		46.4	42.3	164.9		
	トイレ清掃日数	日	309 / 312	4310 / 312	268 / 312	福知山城公園観光駐車場管理運営事業	
単位あたりコスト		15.2	16.5	77.5			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	自家用車による観光客が多いため、観光客が増加する土日祝日に福知山城やまちなか観光の基点となる観光駐車場に警備員を配置することは、観光客の利便性、安全性、満足度向上に不可欠であり、優先度は高い。 観光駐車場のトイレは、清掃業務を委託により実施し、清潔な維持管理に努めている。 R5年度には、トイレの改修工事を行い、長寿命化や利便性の向上を図った。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	駐車場の警備業務は入札により事業者を決定し、警備員1名あたりの単価契約とすることで最小限のコストになるよう努めた。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	福知山城、ゆらのガーデンなどへの観光客は多くが自家用車であるため、駐車場を管理運営することは観光客へのサービス提供という面で非常に有効である。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	福知山城公園観光駐車場は、土日祝日は満車の時間帯も多くあり、平日も昼前後には多くの利用がある。 トイレを含めた駐車場一体の管理は必要であり、貢献度の高い事業・施策である。		
改善策	警備業務やトイレ清掃業務を含めて、駐車場の維持管理は継続して行っていく必要がある。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	--